

データベースの紹介(法律・判例・企業情報編)



図書館のホームページからたくさんのオンラインデータベースが利用できます。今回は法律・判例・企業情報といった少し専門的なものを紹介します。いずれも国内で定評のあるデータベースばかりですから、みなさんの目的に合わせた利用方法がきっとみつかると思います。検索方法は画面のヘルプを読むことでもわかりやすく、レファレンスカウンターで質問して頂いても構いません。まずは触れてみることから始めましょう。

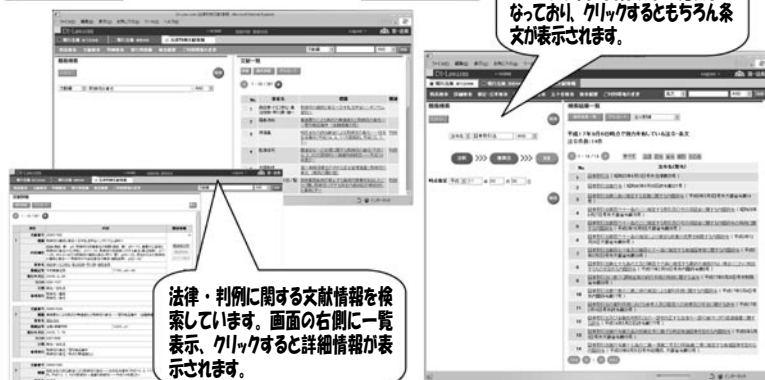
No	データベース名称	簡単な特徴
1	eol DB タワーサービス (有価証券報告書) 有価証券報告書・目論見書・財務データなどが閲覧・印刷・保存できるデータベースです。対象は全国証券取引所およびJASDAQ上場企業のデータとなります。	配信データ形式は各種フォーマットが用意されており、検索結果をパソコンで編集するなど効果的な利用ができます。
2	現行法規 & 法律判例文献情報Web版 ・現行法規は『現行法規総覧』の収録法令のうち日本国憲法、条約、法律(法律扱いの法令を含む)、政令、勅令、省令、規則を収録しています。 ・『法律判例文献情報』は主要な判例の記事情報や法律や判例に関する評釈、文献、書評などが検索できます。	現行法規の履歴検索が利用できる機能がある。※『現行法規履歴検索』から。D1-Law.com 第一法規法情報総合データベースのサービス。
3	LEX/DBインターネット 大審院判決から現在までに公表された判例が全ての法律分野にわたって検索できます。総合検索画面以外に主題毎の検索画面も用意されており、わかりやすい構成になっています。	新着判例検索を週単位で表示するなど更新頻度が充実。収録誌の情報・期間も掲載があり、確実性が強い。

eol DB タワーサービス

検索一覧表示画面です。検索したい企業名を入力し、検索結果一覧からさらに選択していきます。

詳細表示画面からホームページ、株価、財務諸表など様々な情報とリンクされています。ダウンロード機能もあります。

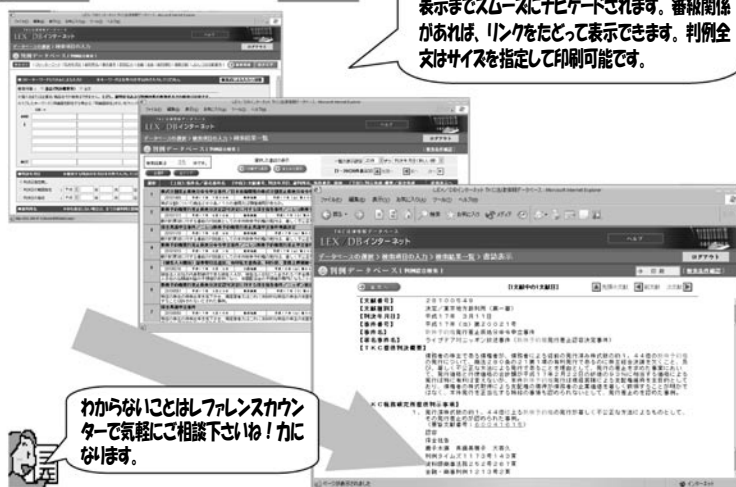
現行法規 & 法律判例文献情報Web版



「現行法規」により法令検索を行っています。右側に関係法令一覧表示となっており、クリックするともちろん条文が表示されます。

法律・判例に関する文献情報を検索しています。画面の右側に一覧表示、クリックすると詳細情報が表示されます。

LEX/DBインターネット



判例検索の画面から一覧表示、判例要旨・全文表示までスムーズにナビゲードされます。審判関係があれば、リンクをたどって表示できます。判例全文はサイズを指定して印刷可能です。

わからないことはフレックスカウンターで気軽にご相談下さいね！力になります。

ABC (自動貸出返却装置) 利用のススメ

図書館カウンター付近にABC装置が設置されているのをご存知でしょうか？これは図書の貸出・返却・延長を利用者が自分で行うことができる装置です。バーコードが印刷された利用者カードをお持ちの方はこの装置を利用できます。図書の貸出の際、書名や返却期限などが印刷されたレシートが発行されますので、忘れずに持って行ってください。



使い方はボタン操作のみです。慣れるととっても便利です。ぜひチャレンジしてみてください。

※図書のバーコード貼付位置や資料（ビデオなど）によっては対応できないものがあります。その際はカウンターで対応させて頂きます。なお従来どおり、カウンターでの貸出・返却も行っておりますので、こちらもご利用ください。